

令和元年度第2回 日進市にぎわい交流館運営協議会議事録

日 時 令和2年2月10日(月) 午後6時00分から7時40分まで
 場 所 市役所本庁舎第一会議室
 出 席 者 安廣貴、加藤容子、齋藤由美、竹下啓、上野道子、岡本浩輔、
 石原貴代、関千里、水口美知子、水藤芳枝(敬称略)
 欠 席 者 なし
 事 務 局 岡部功(市民協働課長)、長原詠子(市民協働課課長補佐)、
 藤永崇(市民協働課係長)、秋山里奈(市民協働課主事)
 指定管理者 小濱勇、白石美咲、鈴木孝廣、寺田裕美、楠優子(敬称略)
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有 2名
 議 題 (1) 令和元年度にぎわい交流館運営状況について
 (2) 令和2年度にぎわい交流館運営計画について
 (3) その他

発 言 者	内 容
事 務 局	開会を宣す (18:00)
	委嘱式
	委員自己紹介
事 務 局	委員長、副委員長の選任 新たな委員における初回につき、事務局が仮議長を務める。互選により 委員長に関千里委員を、副委員長に上野道子委員が選任された。
	委員長・副委員長あいさつ
事 務 局	以後の議事の取り回しを、委員長に依頼。
委 員 長	会議の傍聴者の確認。
	傍聴申し出1名。傍聴者入室
委 員 長	議題「(1)令和元年度にぎわい交流館運営状況について」及び「(2)令和 2年度にぎわい交流館運営計画について」に関して、一括で説明を求め る。
	議題 (1) 令和元年度にぎわい交流館運営状況について (2) 令和2年度にぎわい交流館運営計画について
事 務 局 指定管理者	資料1に沿って議題(1)及び(2)をまとめて説明
委 員 長	質疑・意見を求める
委 員 長	議事の途中ですが、協議会当初にて傍聴の確認を行いました。現在1 名傍聴を希望しております。傍聴を許可してよろしいですか。
委 員	意義なし。

発 言 者	内 容
委 員 長	質疑・意見を求める
委 員	にぎわいギャラリーに回数だけでなく、利用日数を含めて稼働率を考えたかどうか。
委 員	ギャラリーについては声掛けをして利用を増やしていきたいと思う。
委 員 長	広報等も協力していくこと、数値だけでは比べられない所もあるが、過去に比べ利用しやすい状況であるため、皆で声掛けなどを行うと良いと思う。
委 員	資料 3 ページの相談対応について、相談内容の「広報・集客について」が減少したとあるが、表に含まれていない。
指定管理者	ご指摘の点について、内容分類のうち上位項目を資料で表記している。そのため、ご指摘の項目が「その他」に他分類と合わせて含まれ表に記載されていなかった。今後、資料の表記を改めていく。
委 員 長	事業の実施報告で中学生の職場体験とあるが、詳細について説明を求める。
指定管理者	以前より受け入れは行っており、スタッフの成長と中学生へ市民活動を知ってもらう機会として行っている
委 員	わいわいフェスティバルに関して、事務局負担はどれほどの割合だったか。
委 員	前年度の指定管理における仕様書でも気にしたが、仕様書に含めた経緯があるので、実施において努力したと思う。昨年の運営を継続する形ではなく、わいわいフェスティバルは試行を重ねている事業で SDG s などの新しい概念を組み入れ、大勢の人と行ったことは大変だったと思うし、評価できると思う。
委 員	このわいわいフェスティバルに関して事務局として、労力の割合はどれほどでしたか。
指定管理者	想定を超えていたと思うが、来年度に向けては今年を踏まえて、ブラッシュアップしていきたいと思う。
事 務 局	補足として、想定を超えた要因は実行委員の要望をできるだけ実施できるようににぎわい交流館が努力した為であり、実行委員、出展者から良好な評価を得たと評価しています。
指定管理者	想定以上の労力が掛かったが、そうなるだろうとの想定もあったので概ね想定範囲には収まったと思う。
指定管理者	わいわいフェスティバルに関して、にぎわい交流館のスタッフ増員を求められていたが、担えるだけの能力を持つスタッフを採用することができず、館長等スタッフの負担が増えることになったと考えている。
委 員	わいわいフェスティバルの実施主体はどのようになっているか。

発 言 者	内 容
指定管理者	市と実行委員会で実施した。にぎわい交流館は指定管理事業内の受託事業として事務局を担った。
委 員	実施主体があるにも関わらず、にぎわい交流館に負担がかかった理由は。
委 員 長	実施主体の事というより、市民自治活動の協働を深めていこうという過程で生じているものと思う。
委 員	ビジョンについて、数値目標の見直しを時期など含めてどのようにするのか。
指定管理者	ビジョンは指定管理を行う上で定めているもので、指定管理としては単年度実施だけでなく、中長期的な目標として定めている。定めることでこれまでの事業の検証を進めて、今後の事業計画に生かしていくことを目的としている。様々な意見を受け、いろいろな人に参加して貰うことで見直しを進めていきたい。
委 員 長	来年度の事業計画について今年度より拡大・強化する事業や新たな事業があれば説明を求める。
指定管理者	現時点では資料にある事業を継続していき、わいわいフェスティバルはしっかりと実施していく。また、専門家への相談等の業務を強化していきたいと思う。
委 員 長	他に質疑、意見を求む。
委 員	にぎわい交流館は市民の自主的、主体的な活動を支援し、活動が徐々に進んでいることを感じる。
委 員	資料にある行政とNPOとの協働事業の数値資料を確認したい。協働内容に軽重があると思う。
事 務 局	市で取りまとめた資料によるもので、担当課が協働と判断したものを掲載している。また、ホームページでも公開している。
委 員 長	協働事業としては市のホームページで公開して市民の閲覧可能なものであり、内容も事業件数は明確な基準ではなく担当課が照会に対してそのまま報告してきたものということによろしいか。
事 務 局	そのとおりです。
委 員 長	市民活動団体が行政と協働する際には社会、地域の課題と行政ニーズの擦り合わせが必要となる。その情報にアクセスできることは望ましい。
委 員	本日の議事において日進市という、市民活動が活発なところで、にぎわい交流館という施設の中で日本社会全体にある問題を具体的に反映させながら市民と行政が意見を交換してお互いに発展していけるのではないかとの希望的観測を持った。
委 員 長	質疑・意見を求めるもなく、次の議題へ移る。
	議題 (3) その他
事 務 局	その他について議題はございません。

委 員 長	本日の議題の審議について全て終了したが、他にあるか。
事 務 局	次回の協議会について説明する。閉会を宣す。(午後 7 時 40 分)